



「活動の中で白鷹町のことをよく知り、そして自分の考えを形にしていきたい」と意気込む澤邊さん

地域おこし協力隊に澤邊聖さんが着任

4月1日、白鷹町地域おこし協力隊委嘱状交付式が町長室で行われ、澤邊聖さん（東京都墨田区出身）が新たな協力隊員として町長から委嘱されました。委嘱期間は最大3年間です。今まで勤務してきた運送企業では、客とのコミュニケーションを大事にしてきたという澤邊さん。地域おこし協力隊として「地域の

皆さんと協力しながら白鷹町の良いところをPRし、町にたくさんの人を呼び込みたい」と話し、「得意のサッカーを通じて、地域の子どもたちとの交流も深めていきたい」と抱負を語りました。澤邊さんは、観光協会の事務局員としてイベント等の企画や運営に関わる活動に取組んでいきます。

町内各小学校や福祉施設等へ「地方創生「しらたかカルタ」を贈呈

町内各小学校の入学式が4月7日に行われ、4小学校の新1年生103人全員に、地方創生「しらたかカルタ」が贈られました。

このカルタは、白鷹町のことを楽しく遊びながら学ぶことで地方創生を進めようと、白鷹町まち・ひと・しごと創生推進本部が制作したもの。白鷹町ではおなじ

みの「鮎」や「古典校」、「蚕」など、44のテーマにちなんだかわいらしいイラストが描かれています。カルタは、小学校のほかに、白鷹中学校や荒砥高校、町内の各福祉施設等へも配布され、今後は地方創生の提言やアイデア等への返礼として使用される予定です。



← 照井ひろえさん(横田尻)によるイラスト



荒砥小学校では、新1年生代表の松村琴音さんへ沼澤政幸教育長からカルタが贈られた

長年の行政相談業務に対し感謝状を贈呈

3月31日付で行政相談委員を退任した奥山正雄さんに、総務大臣と町から感謝状が贈られました。

奥山さんは、平成12年から15年間にわたり行政に対する住民の身近な相談相手としてご尽力されました。



《行政相談のご案内》

町の行政相談委員は2名です。相談は無料・秘密厳守ですので、お気軽にご相談ください。

▼日時 5月25日(水)

午後1時30分～3時30分

▼場所 白鷹町老人福祉センター

【問い合わせ】

総務省山形行政評価事務所
 ☎023-632-3113
 町民課くらし環境
 ☎85-6131



田中恵治さん(畔藤)
 (☎85-4120)



樋口久子さん(高岡)
 (☎85-4574)